



3区の山車を組み立てた保存会会員が勢ぞろい  
(前列、左から3人目が石川さん)

## 原市の今昔を語る山車群

地域密着、  
身近な話題を  
体験取材!

まちかど

特派員だより

原市という地名では二つのことを思い出す。一つは、「上尾市原市とは、お笑いコンビのハライチと関係があるの」という電話を友人から受けたこと。もう一つは、小説『蒲団』田舎教師で知られる、明治・大正を生き抜いた田山花袋による『東京近郊一日の行楽』(1923(大正12)年)に「原市町」の記載があったこと。その冒頭に、「原市町などと言ったって、誰も知ってゐるものはない。『何

處だえ?』一體、そんな町は?』かう誰も彼も聞いた。(原文のまま)とあまり好意的とはいえないものの、「秋の晴れた日などに、子供や細君をつれて、蓮田から原市町に行つて、そこから上尾へ出て帰つて来るのも面白い郊外散歩の一つであらうと私は思ふ(原文のまま)」と、「普通の名物遊覧ではなく、一歩進んだ郊外散策者向けコース」と推奨する。

そのような今昔の歴史に育まれた、原市を代表する地区は、往時の面影を残す、原市大通りである。その地区は、上新町(1区)、上町(2区)、中町(3区)、下町(4区)、下新町(5区)の5町からなる。各町内には昔の旺盛な経済活動の結果として、それぞれが独自に山車を持ち、その山車は「有形文化財 彫刻」として市文化財指定を受けるほどの

原市地区  
山口 悟さん



出来栄えなのである。

原市に生まれ育つた、3区区长の石川進さんは、「3区は3年に一度、秋に山車を組み立て、公開しています。昨年の公開はコロナ禍で中止したので、ぜひこしは実現したい。平成5年の原市小学校開校120周年の時に5台の山車が勢ぞろいした姿は壮観でした。令和5年に150周年になるので、再度5台を勢ぞろいさせ、往時の原市の隆盛時代を市民の皆さんに見ていただき、地域活性化の一助になればと思います」と、公開を楽しみにしている。

古さと新しさが同居する町「原市」を「ぐるっとくん」で回ってみませんか。

## 市民の情報交流スポット



### アッピーNET掲載団体募集

アッピーNETは市民の皆さんの交流の場として、催しなどへの参加者募集「おいでください」と、各団体のサークル会員募集「いきいきサークル」を掲載しています。観客を増やしたい・会員数を増やしたい団体は気軽に申し込んでください。申し込み方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



### おいでください

■2021ニューイヤーガラコンサート  
1月23日(土)14:00~16:00、響の森桶川市民ホール 定400人 費1,500円 当日 宮津 775-2723 **ひと言!** 感染症対策を講じ、華やかなオペラの名曲を合唱と共に。

### いきいきサークル

●はづきパンクラブ 毎月1回(火)9:00~12:00、平方公民館など 費月額2,000円 鈴木 090-2141-4354(18:00以降) **ひと言!** 美味しいパンとそれにあうお料理を楽しく作りませんか。

●原市ダンス同好会(ダンススポーツ) 毎月3回(日)18:30~20:30、瓦葺ふれあい広場 費月額3,000円 山田 721-2283(18:00以降) **ひと言!** 笑顔モットーの会。説明会と申込1月17日(日)18時30分~。

●上尾市俳句連盟 毎月第2(水)13:00~16:30、上尾公民館 費月額700円(入会金2,000円) 大和 781-3230(20:00まで) **ひと言!** 俳句は、17音で表す短詩、気軽に始めてみませんか。

●虹の会歌謡教室 毎月3回(休)13:00~15:00、イコス上尾 費月額2,500円(入会金1,000円) 新野 777-5988(18:00以降)

**ひと言!** 初心者歓迎。見学は自由です。楽しく歌ってみませんか。



定...定員 団...対象 費...費用 持...持ち物 当日...当日、直接会場へ 申...申し込み